

「協定締結による国民参加の森林づくり」で森林づくり活動支援

四国森林管理局では、森林管理署等との協定締結により、多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりを推進しています。

①ふれあいの森づくり活動は平成13年度から、②社会貢献の森づくり活動は平成20年度から、③木の文化を支える森づくり活動は平成19年度から、④遊々の森づくり活動は平成14年度から、平成26年度からは、⑤多様な活動の森づくり活動を進めており、それぞれ技術的な助言や講師の派遣等の支援を行っております。

○ふれあいの森の設定状況

森林管理署等	名 称	協定締結相手	面積 (ha)	設定箇所
徳島	ふれあい高城の森	(社)高知林業土木協会「しこくの森づくりに参加する会」	5	徳島件那賀町
香川	石清尾ふれあいの森	石清尾ふれあいの森フォーラム	30	香川県高松市
愛媛	滑床ふれあいの森	滑床千年の森をつくる会	5	愛媛県宇和島市
	県民参加の森	愛媛県	53	愛媛県砥部町
	小田深山ふれあいの森	内子町	2	愛媛県内子町
四万十	市の又山ふれあいの森	四万十権塾	22	高知県四万十町
高知中部	別府・物部川ふれあいの森	物部川21世紀の森と水の会	2	高知県香美市
	別府・物部川ふれあいの森	物部川21世紀の森と水の会	2	高知県香美市
安芸	北栃谷桑ノ木山ふれあいの森	馬路村村長	13	高知県馬路村
計	9箇所		134	

○社会貢献の森の設定状況

森林管理署等	名 称	協定締結相手	面積 (ha)	設定箇所
香川	三菱商事芽ぐみの森	三菱商事株式会社	2	香川県高松市
	菅組感謝の森	株式会社菅組	2	香川県綾川町
四万十	森ヶ内山ふれあい事業	(社)高知林業土木協会 「しこくの森づくりに参加する会」	6	高知県四万十町
	入野松原ふれあいの森	佐賀町林業研究会	24	高知県黒潮町
安芸	千ヶ谷森づくり事業	(社)高知林業土木協会 「しこくの森づくりに参加する会」	2	高知県室戸市
計	5箇所		36	

○木の文化を支える森の設定状況

森林管理署等	名 称	協定締結相手	面積 (ha)	設定箇所
愛媛	伊予之二名島古事の森	伊予之二名島古事の森育成協議会	4	愛媛県久万高原町
徳島	祖谷のかずら橋・架け替え資材確保の森	祖谷のかずら橋・架け替え資材確保実行委員会	661	徳島県三好市
計	2箇所		665	

○遊々の森の設定状況

森林管理署等	名 称	協定締結相手	面積 (ha)	設定箇所
香川	遊々の森ドキドキわくわくコース	高松市屋島東小学校	44	香川県高松市
	おもじょふれあいランド	飯山北地区コミュニティ推進協議会	43	香川県丸亀市
愛媛	わくわくの森	松野町立松野南小学校	2	愛媛県松野町
	えひめ学生遊々の森	えひめ学生森林ボランティア	13	愛媛県伊予市
嶺北	いなむら体験の森	土佐町	18	高知県土佐町
安芸	遊YOUの森	奈半利町教育委員会	10	高知県奈半利町
計	6箇所		130	

○多様な活動の森の設定状況

森林管理署等	名 称	協定締結相手	面積 (ha)	設定箇所
四万十	黒尊天然林・大黒山生物多様性の森	西土佐やまもり一ず	4	高知県四万十市
	足摺・照葉(てるは)の森	足摺白皇山・自然と歴史保全活動の会	59	高知県土佐清水市
計	2箇所		63	

※いずれも平成28年3月31日現在の設定状況です。なお、面積計が一致しないのは、四捨五入によるものです

ふれあい親子体験ツアーの開催

四国森林管理局では、私たちの生活になくてはならない電気（水力発電）と、それに必要な水を育む森林の大切さについて理解を深めていただくため、平成15年度から、四国電力と連携して、小学生とその保護者を対象に、「ふれあい親子体験ツアー」を実施しています。

平成27年度は、一般公募による13組31名の親子が参加し、揚水発電施設の見学や森林と水の関係について学びました。
(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知県のいの町脇の山 本川発電所ほか

説明：写真はアメゴの放流（左上）、川遊び（右上）、発電所施設の見学（左中）
樹木教室（右中）、木工教室（左下）、木のおもちゃで遊ぶ（右下）

夏休みを森林環境教育支援

四国森林管理局では、小学校等からの要請を受け、職員を派遣するとともにボランティアの応援を得て、「夏休み木工教室」を実施しています。

平成27年度は、高知市内の12箇所の小学校や4箇所の公民館等で、小学生及び保護者約700名を対象に森林教室と木工教室を実施しました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知市内 小学校・公民館

説明：写真は、森林教室（春野西小：左上）、木工教室（南が丘児童クラブ：右上、江のロコミュニティセンター：左中）、森林ボランティアの協力を得て木工教室（右中）、児童の作品（潮江小：左下）、自分の作品でゲーム（潮江南小：右下）

いよのふたなのしまこじ
伊予之二名島古事の森づくり

伊予之二名島古事の森育成協議会では、平成19年度に愛媛森林管理署と協定を締結し、石鎚山系の中腹に位置している国有林において、木の文化の象徴である伝統的木造建築物の修復用資材を確保するための森づくり活動に取り組んでいます。平成27年度は、7名の方に参加いただき、保護チューブ取り外しや植栽木の刈り出し作業を行いました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：愛媛県上浮穴郡久万高原町サル谷山国有林

説明：写真は、刈り出し作業（左上）、作業終了後記念撮影（右上）、保護チューブの取り外し作業（下）

魚梁瀬千本山と森林鉄道遺産を訪ねるツアー

本年も馬路村魚梁瀬の千本山国有林の散策及び昭和38年に廃線となった魚梁瀬森林鉄道遺産を訪ねるバスツアーを公募による21名の参加で実施しました。今年はいにくの雨の中での開催となり、安全を考慮して、皆さんが楽しみにされていた千本山登山は中止しましたが深山溪谷の紅葉が目を楽しませてくれました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知県安芸郡安田町・馬路村

説明：写真は、明神口橋（左上）、オオムカエ隧道（右上）、丸山公園で体験乗車と集合写真（中）、千本山登山口周辺（左下）、木工教室でドアノブ飾り作り（右下）

校庭の樹木 記念植樹支援

四国森林管理局では、高知市立第六小学校において、学校のシンボルとなっているアカマツ（樹齢百年超）の樹勢が衰えているとの相談が寄せられたことから、関西育種場が取り組んでいるクローン増殖サービス「林木遺伝子銀行110番」を紹介し、接ぎ木した苗木が順調に生育し、小学校に里帰りした際、5・6年生57名に苗木の植え方の指導を行いました。植樹後は、児童名が入った木札も表示しました。

また、この取組は、地元テレビ局等の取材を受け、広く県民に伝えられました。

（四国森林管理局技術普及課）



場所：高知県高知市 高知市立第六小学校

説明：写真は、児童代表がお礼の挨拶（左上）、アカマツの下で苗木の手渡し式（右上）、苗木の植え方の説明（左中）、記念植樹（右中・左下、右下）

学校行事への支援 「一日先生」

四国森林管理局では、小学校が様々な職種の方々を講師「一日先生」として招く学校行事の一環として、香南市立野市小学校や高知市立介良小学校に出向き、森林・木工教室を行いました。

対象者が異学年で年齢に幅があるため、全員が楽しめるよう、森林のはたらきなどクイズで学んだり、パネルを展示するなど、学校の要望に応じた内容で行いました。

また、木工教室も行い森林をより身近に感じてもらいました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知県香南市立野市小学校・高知市立介良小学校

説明：写真は、森林教室（野市小：左上、介良小：左下）、木工教室（野市小：右上、介良小：右下）

学年行事への支援

四国森林管理局では、高知市内の小学校で行われている、PTA主催の学年行事において、高知市立鴨田小学校から要請を受け、森林教室を行いました。

今回は、2年生対象（121名）で、もっと身近に樹木を感じてもらおうと、ほんとはある樹木の名前当てクイズで学び、森林からの贈り物で木工教室も行いました。

（四国森林管理局技術普及課）



場所：高知県高知市立鴨田小学校

説明：写真は、森林教室（左上）、4クラスに分かれて木工教室（右上）、出来たぞ！木工作品を手に（下）

高知市の小・中学校教員への森林環境教育の啓発

四国森林管理局では、高知市教育研究会 環境教育部会から要請を受け、夏休みを利用して、当局内でシカの食害についての近況や、竹の侵食についての説明、また、竹を利用してプランターや、イベントで子どもたちにも人気のあるジージーゼミとケロケロカエルの作製を体験してもらいました。

今後も、市内教職員とさまざまな連携を図り、お互いにより良い森林環境教育が行えるように協力関係を築いていきたいと考えています。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知県高知市 四国森林管理局庁舎内

説明：写真は、近年の海外森林状況やシカ食害の概要説明（左上、右上）、竹製品の作成（左中、右中）、糸電話でジージーゼミがなぜ鳴くのか実験中（左下）、仲良く竹割り？（右下）

保護林観察ツアー

今年は、室戸市段ノ谷山国有林に「佐喜浜躍動天然杉郷土の森を訪ねるツアー」と銘打ち、公募による20名の参加で、個性的な天然杉の巨木から偉大なパワーをもらいながら、林内を散策したり、珍しい植物を観察したり、また、シカ害の近況なども聞いていただくツアーを実施しました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知県室戸市

説明：写真は、段ノ谷山林内 巨木・奇木の説明（左上、右上）、大王杉と集合写真（左中）、高知県では野根山街道周辺にしか生息しないヒロハノミミズバイ（右中）、シカ被害の現況説明（左下）、室戸岬で記念撮影（右下）

地元のイベントに協力

四国森林管理局では、地元まちづくり市民会議主催のイベントとして、地区の小学生親子だけでなく、地域住民の方々にも参加していただき「地域の樹木へ名札を付けよう」をテーマに樹木教室を行いました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知県 高知市立横浜新町小学校・学校東側の緑道

説明：写真は、樹木教室（左上）、この木は何の木？（右上）、樹木名札作成中（左中）、樹木名札完成品（右中）、完成品を片手に記念撮影（左下）、樹木名札取付中（右下）

樹木学習の支援

四国森林管理局では、山から枝葉を採ってきて、実際に子どもたちが見て、触れ、匂いを嗅いでもらいながら、針葉樹・広葉樹の違いや、葉のつきかたなどを学習していただきました。また、校庭やお城の樹木で木の名前やその木の特徴なども学習し、より樹木を身近に感じていただきました。

(四国森林管理局技術普及課)



場所：高知大学附属小学校、四国森林管理局、高知市立第六小学校、高知城
説明：写真は、針葉樹・広葉樹に分別（付属小：左上、局研修室で日高小：左中）、樹木教室（第六小で右上）、タラヨウの葉に書いたメッセージ（第六小：右中）、樹木教室（高知城周辺で左下）、樹木名札取付け（第六小：右下）

年間を通じた森林環境教育の実施

四万十川森林ふれあい推進センターでは、愛媛県松野町立松野西小学校の4年生と高知県宿毛市立小筑紫小学校の5年生に対し、年間を通してそれぞれ5～6回の森林教室を実施しています。

森林の働きや校庭にある樹木についての勉強を行い樹木名板を作成・設置、種子の形や飛び方、土壌の実験装置で森林が土砂崩れを防ぐこと、実際に森林に入っでの体験学習、炭焼きの実験による木材の利用方法の勉強など、実験や体験を通して森林・林業について理解を深めています。

(四万十川森林ふれあい推進センター)



場所：愛媛県松野町立松野西小学校、高知県宿毛市立小筑紫小学校

説明：写真は校庭の樹木勉強・小筑紫小（左上）、木工クラフト作成・松野西小（右上）
糸鋸を使った木工教室・小筑紫小（左中）、種子の模型作り・小筑紫小（右中）
土壌実験・松野西小（左下）、森林体験・松野西（右下）

取り組み普及へ向けたイベントへの参加

当署の取り組みを広く国民の皆様にご覧いただくため、イベントへの参加を継続して行っています。今年度については山と木と緑のフェア2015へ出展し、当署の業務概要をまとめたパネルの紹介や四国山の日賞のPR等の広報活動に加え、マスコットづくり等の木工制作を実施しました。国有林の取り組み、また森林への興味や木材に直接触れることで、木のぬくもりや大切さを知ってもらえるような活動を行っています。

(徳島森林管理署)



場所：徳島県徳島市藍場町（藍場浜公園）

説明：丸太切りテープカットの様子（左上）

当署ブースの様子（右上）

マスコット作成の様子（左右下）

連携による森林教室等の実施

徳島森林管理署では森林環境教育の一環として、森林教室等への講師派遣や資機材の貸与等を、連携により行っています。継続して取り組んでいる実施団体を始め、新規の実施団体からの依頼にも応えられるように取り組んでいます。パネルや紙芝居により、森林の大切さを感じてもらったり、木材や木の実等の自然物に触れて、温かみや恩恵を身近に感じられる木工製作等、要請内容や実施対象者に応じた取り組みを行っています。
(徳島森林管理署)



場所：徳島県内の保育所や児童館等

説明：木のぬくもりに直接触れ喜ぶ幼児（左上 徳島市立多家良保育所） 手を上げ質問に答える児童（右上 徳島市立上八万小学校）

写真立て製作の様子（左中 徳島市立昭和保育所） ネームプレート製作の様子（右中 徳島市立上八万児童館）

クリスマスツリー製作の様子（左下 小松島市立目佐児童館） 樹木プレート付けの様子（右下 鴨島中央保育園）

屋島東小学校の1年生による樹木への名札（自分の名前）付け

香川森林管理事務所管内の国有林「源平屋島の森」では屋島東地区の自治体や小学校等によりボランティアで下草刈りを実施しており、その数日後に歩きやすくなった林内で屋島東小学校1年生による名前付けを実施しています。

小学校から現地まで途中休憩しながら元気に歩いて行き、到着後は森の話を聞いた後で、自分の気に入った木を見つけ名札を付け樹木の葉を絵に書き、森の思い出としていました。

（香川森林管理事務所）



場所：香川県高松市屋島東町 屋島国有林25林班わ小班

説明：写真は「源平屋島の森」、自分の木を探している（左上）、名札付け（右上）
名札をつけた木の葉の絵を描いている（下）

自然と遊ぼうDAY！への参加

7月31日に、松山市にある石手川ダムの水源地域の魅力を感じてもらおうと、国土交通省や愛媛県などをつくる推進委員会が主催に「自然と遊ぼうDAY！」が行われ、愛媛森林管理署も小学生の親子を対象に、森林の働きについての説明や、間伐材を使用した木工教室を行った。

(愛媛森林管理署)



場所：愛媛県松山市玉谷町 せせらぎ公園

説明：森林教室（左上）、木工品作成の様子（右上）

親子で仲良く木工品作り（左下）、 木製品を使ったゲーム（右下）

久万林業まつりへの参加

「森林からの収穫 新たな需要に備えて」と題して第45回久万林業まつりが10月17・18日の2日間行われました。愛媛森林管理署も2日間にわたって森林管理署のPR（森林林業に関する写真やパネル展示）や親子木工教室を開催しました。会場には開会と同時に多くの親子連れが訪れ間伐材を使用した木工品作りを行いました。

（愛媛森林管理署）



場所：愛媛県上浮穴郡久万高原町 B & G 海洋センター

説明：写真は、親子3人で木のプレート作り（左上）、署担当者の指導のもと木のプレート作り（右上）、パネル展示状況（左下）、何色にしようかな（右下）

宿毛市立片島中学校 山の学習 開催

「郷土の誇る篠山に登山し、森林の大切さやその保全に関する正しい知識を得て、生態系環境の在り方について学ぶこと」を目標に、3年生49名と教職員6名を対象に篠山国有林に登りながら、森林の大切さや山と川と海のつながりを学びました。

篠山は予土県境に位置し、古来より霊山として地元の人々から親しまれている地域のシンボリックな山であり、管轄している四万十と愛媛両署の職員により生徒達をサポートしました。

近年、山にふれあう機会がほとんどない生徒たちでしたが、山頂からの眺めや山の空気、また樹齢千年以上といわれる大杉やヒノキの大木にふれ、自然環境に対する理解を深めていました。中学校を卒業しそれぞれの進路に進む生徒達が今回の登山を原体験として、自然や山の魅力を感じとり、森林や林業、自然環境等に理解を持ち、次代を担っていく若者に成長することを期待したいと思います。

(四万十森林管理署)



場所：高知県宿毛市 篠山国有林

説明：写真は、駐車場で森林教室（左上）、宇和海をバックに記念撮影（右上）
遊歩道沿いで樹木学習（左下）、樹齢1400年と伝わる大杉での学習（右下）

川口小学校「山、川、みま森学習」

四万十町立川口小学校は、児童がふるさとの山や川を学び、その良さを誇れる人に育っていくよう、地域の学習を年間を通じて低学年から高学年まで一貫した取組を行っています。

今年度は森林環境教育メニュー「山、川、みま森学習」の一環として、3、4年生は四万十川流域の森、川、海の学習。1、2年生は「森」の紙芝居や葉っぱを使った座学を2学期に行い、3学期には技術普及課と連携のもと木工教室を開催し、木の持つぬくもりや柔らかさなどに触れ、木の良さについて楽しく学習を行いました。

同校は今後も学年を通じて継続した環境教育を積み重ねていく計画であり、要請があれば児童たちのこうした森林環境学習をサポートし、森林の大切さや自然の繊細さ、生物多様性等を学ぶとともに、将来において木材の活用についても積極的な関心を持ってもらえるよう期待しています。

（四万十森林管理署）



場所：高知県高岡郡四万十町立川口小学校

説明：写真は、2学期に森と川と海のつながりの学習（左上）、葉っぱに字が書けた（右上）

3学期に技術普及課と連携による木工教室（左下）、完成した作品とパチリ（右下）

環境教育・木工の支援

高知中部森林管理署では、香美市立香北図書館の依頼を受け、「森林の状況」、「森林の役割」、「森林づくりの方向性と目指すべき森林の姿」、「地球温暖化対策と森林の持つ公益的機能」のパネルを使い森林の大切さ、働き等について学習し、その後木工品を作成しました。

(高知中部森林管理署)



場所：香美市立香北町図書館

説明：写真は、完成した木工品を片手に記念撮影（左上）、森林の大切さを説明する職員（右上）、木工品を作っている様子（左下）、完成した「たぬき」（右下）

環境教育の支援（樹木学習）

高知中部森林管理署では、大柘中学校からの要請を受けて、中学校に出向き、学校周辺にある樹木について学習しました。中山間部にある学校ではあるが以外と樹木の名前を知っている生徒が少なく、今回の学習において、地域の財産である森林の存在を知り、その現状と自分たちの生活関連について理解を深めて頂く良い機会となりました。

（高知中部森林管理署）



場所：大柘中学校

説明：写真は、広葉樹・針葉樹の違いを学習（左上）、これは何の木（右上）
鑑定中（左下）、用意した樹木の葉っぱ（右下）

森林環境学習の支援

高知中部森林管理署では、大柵中学校からの要請を受け、近年のシカ問題についてさおりガ原国有林で学習しました。

地域の財産である森林の現状を知り、その対策について、実際に生徒達が体験作業して、「シカ対策」事業について理解を深めて頂きました。

(高知中部森林管理署)



場所：さおりガ原国有林

説明：写真は、ラス巻き作業、これをどのようにするのか？（左上）、さあ3人で巻くぞ（右上）、小さな木だけど以外に難しいね（左下）、やっと完成（右下）

いなむら体験の森での下草刈りボランティア活動

土佐町と遊々の森（いなむら体験の森）として協定を締結している国有林において毎年「高松中央ロータリークラブ」「ふるさとの森を育む会」のみなさんと下草刈りのボランティア活動を実施しています。

いろいろな職種の人たちが花や樹木にふれ森林の大切さについて理解を深めていただくためのイベントとして良い機会であるので毎年参加しています。

（嶺北森林管理署）



場所：高知県土佐郡土佐町 一の谷山国有林80林班

説明：写真は、作業前の署長挨拶（左上）、下草刈り作業（右上・左下）

作業後の記念撮影（右下）

佐喜浜躍動天然杉郷土の森で森林教室

安芸森林管理署では、佐喜浜小学校3、4年生及び保護者を対象に森林教室を実施しました。

特徴的な天然杉の名前の由来や樹種の見分け方、人工林と天然林の違いなどを説明し、森林の大切さや役割、地域の自然などを学習してもらいました。また小学生が事前に作成した、天然杉の名称やイラスト入りの看板を設置しました。

(安芸森林管理署)



場所：高知県室戸市佐喜浜町 段ノ谷山国有林1162林班

説明：写真は悟空杉前で記念撮影（左上）、トド杉の説明（右上）

地域の自然の説明（左下）、猿の腰掛を観察（右下）

野根山街道に鳥の巣箱設置

安芸森林管理署では、北川村教育委員会と合同で北川村子供会を対象に木工教室、野根山街道散策を実施しました。

午前中保護者と一緒に鳥の巣箱を作成し、午後、植物や野鳥を観察しながら、鳥の巣箱を設置しました。

(安芸森林管理署)



場所：野根山街道

説明：写真は鳥の巣箱の作成（左上）（右上）

鳥の巣箱の設置（左下）、野根山街道の概要説明（右下）